4　入札説明会の日時
　令和４年８月17日午後３時に株式会社ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター入札室にて開催するので、出席を希望する者は出席予定者を令和４年８月12日午後５時までに下記５に示す場所に書面で連絡すること。
5　契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合せ先
　〒469―8794 愛知県名古屋市中区丸の内三丁目２番５号　株式会社ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター総務課会計担当　山田　智子　電話052―963―3842
6　その他
⑴　入札の無効　本公告に示した入札参加に必要な条件を満たさない者の入札及び入札の条件に違反した入札。
⑵　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑶　入札保証金及び契約保証金　免除
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　株式会社ゆうちょ銀行取引先資格審査申請書の提出　参加条件を満たさない者で入札を希望する者は、当社所定の審査申請書に必要事項を記入の上、上記５に示す場所へ提出すること。なお、申請の時期によっては本件入札に間に合わない場合がある。
⑹　入札書の記載方法　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110の100に相当する金額を入札書に記載すること。
⑺　落札者の決定方法　入札説明書で指定する性能等の要件のうち必須とした要件についての基準をすべて満たしている提案をした入札者であって、予定価格の範囲内で有効な入札を行った入札者の中から、入札説明書で定める総合評価落札方式をもって落札者を決定する。
7　Summary
⑴　Contracting entity: Satoru Ishizone, Director General of Nagoya Postal Savings Operation Center JAPAN POST BANK Co., Ltd.
⑵　Classification of the services to be procured: 71, 27
⑶　Nature and quantity of the services to be required: Entrustment of date entry into JAPAN POST BANK Co., Ltd. Savings Operation Center Workstations and Check the list
⑷　Fulfillment period: From 1 April 2023 Through 31 March 2024 (additional auto-renewal up to 3times)
⑸　Fulfillment place: Nagoya Postal Savings Operation Center JAPAN POST BANK Co., Ltd.
⑹　Time limit for tender: 5: 00 PM 26 September 2022
⑺　Qualification for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall have been qualified through the examination of qualifications by JAPAN POST BANK Co., Ltd. For participating in tenders for manufacturing or purchasing equipment.
⑻　Contact point for the notice: Tomoko Yamada, General Affairs Division, JAPAN POST BANK Co., Ltd. Nagoya Postal Savings Operation Center, 2―5 Marunouchi 3-chome, Naka-ku, Nagoya City, Aichi Pref. 469―8794, Japan. TEL 052―963―3842

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
本工事は、総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）、「新技術導入促進(I)型」、「建設業法第26条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（特例監理技術者）の配置を認めない工事」である。
また、本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
令和４年８月１日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　**廣**瀬　昌由
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　Ｒ４圏央道芝高架橋上部工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）
⑶　工事場所　千葉県成田市芝地先
⑷　工事内容　橋種：鋼８径間連続２主鈑桁橋
　橋長：408.5m　支間長：54.9＋40.5＋45.0＋62.0＋60.0＋60.0＋45.0＋38.9
　工場製作工　約850ｔ、工場製品輸送工　１式　鋼橋架設工　１式、架設工（クレーンベント工法）　１式、支承工　18個、床版工　約4,100㎡、橋梁現場塗装工　約1,300㎡、橋梁付属物工　１式、鋼橋足場等設置工　１式、仮設工　１式
⑸　工期　契約締結の翌日から令和６年３月29日まで。
⑹　使用する主要な資機材　鋼材　約850ｔ
⑺　本工事は、入札時に技術提案［ＶＥ提案］を受け付けるとともに、「工事全般の施工計画」及び「賃上げの実施に関する評価」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する［総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）］の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。詳細は入札説明書による。
⑼　本発注工事は、以下に示す試行等の対象工事である。詳細は、入札説明書別表―１による。
①　「ワンデーレスポンス」実施工事
②　完成時の工事成績評定の結果により、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行工事。
③　工事コスト調査結果により、工事成績評定を減ずる試行工事
④　建設リサイクル法対象工事
⑤　総価契約単価合意方式
⑥　出来高部分払方式
⑦　「設計・施工技術連絡会議（三者会議）」の設置対象工事
⑧　「設計審査会」の設置対象工事
⑨　現場代理人と配置予定の主任（監理）技術者の兼務を認めない試行工事
⑩　ＣＩＭ活用工事【発注者指定型】
⑪　工事工程表の開示試行工事
⑫　週休２日制適用工事【発注者指定方式】
⑬　新技術導入促進(I)型
⑭　「生産性向上チャレンジ」の試行工事
⑮　熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事
⑯　条件明示チェックリスト開示の試行工事
⑰　監理技術者育成交代モデル工事（試行）
⑱　鋼橋上部工における排水装置工の率計上の試行工事
⑽　本工事は、契約手続きにかかる書類の授受を電子契約システムで行う対象工事である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。
2　競争参加資格
⑴　次に掲げる条件を満たしているものにより構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和４年８月１日付け関東地方整備局長）に示すところにより関東地方整備局長（以下「局長」という。）からＲ４圏央道芝高架橋上部工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）の認定を受けている者、又は下記の①から⑧までに掲げる条件を満たしている単体有資格業者であること。
①　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
②　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における鋼橋上部工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。